

このたびは、ハザードアンサーバックハーネス(HAH-01)をお買い上げいただきましてありがとうございます。お取り付けになる前に、本書を必ずお読みいただき、手順にそって正しく取り付けてください。お読みになった後も、本書は必要になった時、すぐに利用できるように大切に保管してください。

☆本製品は、ミツバスーパークリース(KES-05)専用のオプションパーツです。単品でのご使用はできません。必ずスーパークリース(KES-05)と合わせてご使用ください。

☆本製品を譲渡される場合や別のお車に取り付け直す場合も、本書を必ず製品に付帯させ、お使いになる方がいつでも見られるようにしてください。

1. 安全上の注意事項

記号と意味は次のようにになっております。

	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険性が高いことを意味します。
	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される事を意味します。また、法律に違反することを意味します。
	取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険が想定される事を意味します。また、製品を損傷、故障させる恐れがあることを意味します。

ここには、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

	●取り付けには専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店または専門業者での取り付けをお求めします。 ●不確実な取り付けは製品や車両の故障及び事故の原因となります。
	●本製品は、ミツバスーパークリース(KES-05)専用です。他の製品には使用しないでください。 火災・製品の故障の原因となります。 ●本製品の分解・塗装・改造は行わないでください。製品の故障の原因となります。

2. 取り付け上の注意事項

	●本製品を車に取り付ける際は、必ずエンジンを停止させた状態で作業してください。作業中に車が発進する等、重大な事故の原因となります。
	●ハザードハーネスの赤／白コード(常時電源線)の配線は、車両側のハザード電源線以外の場所に配線を行わないでください。車両のヒューズ切れや事故の原因となります。 ●本製品の本体は、運転の妨げになる場所やエアバッグの動作を妨げる場所には取り付けないでください。事故の原因となります。 ●配線類が可動部やカバー等に挟みこまれないようにしてください。断線やショートの原因となり、製品や車の故障、火災の恐れがあります。 ●ハーネス類はステアリングシャフトやペダル類等の可動部付近に配線しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。
	●テスターで電圧を確認する場合を除き、バッテリーケーブルのマイナス端子を外して作業を行ってください。配線がショートし、火災・故障の原因となります。 ●付属のエレクトロタップで配線する際は、エレクトロタップのカバーを確実にロックしてください。エレクトロタップの金属部分が車体の金属部分に接触すると、ショートして火災・故障の原因となります。

●取り付け工具について

ドライバー・プライヤー・ニッパ・スパナ・アナログ式テスター(デジタル式テスター及び検電ランプは使用不可)等。工具は本製品には同梱されていないので、別途ご用意ください。

	●デジタル式テスターをご使用になりますと、ハザードランプの出力を検出できません。 ●検電ランプをご使用になりますと、車両の回路破損等、故障の原因となります。
--	---

●エレクトロタップの接続方法



3. 使用上の注意事項

スーパークリース専用リモコン以外のリモコン(純正クリース等)で操作した場合はハザード点滅しません。スーパークリース専用リモコンで操作を行ってください。

4. パッケージ内容

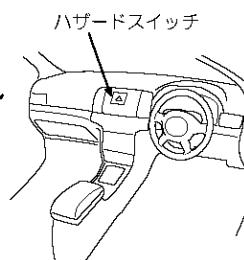


5. 取り付け作業

1 配線先カプラーの確認

注意 取り付け作業は、エンジンキーを抜いた状態で行ってください。

1 ハザードの電源線及びハザードランプの出力線が含まれるカプラーを探すため、必要に応じて周辺のカバー等を外してください。(車によって異なりますが、ハザードスイッチ周辺にカプラーがあります。)



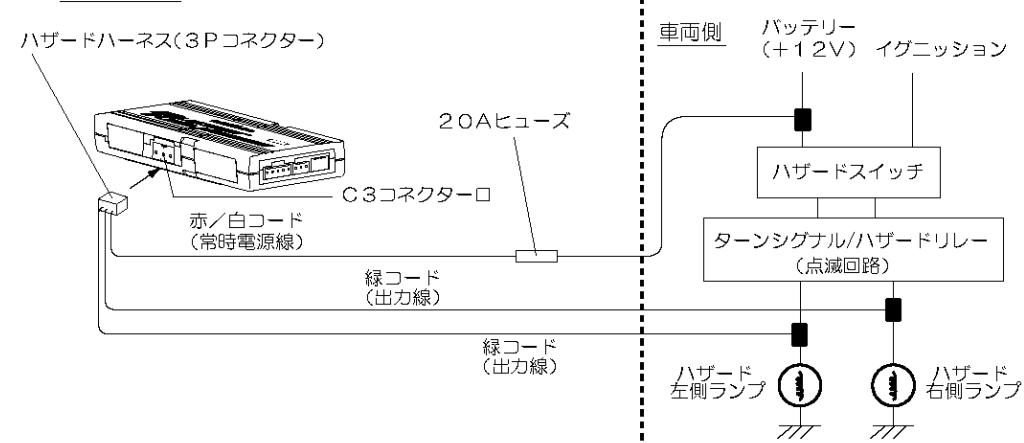
2 カプラーを外すことでハザードスイッチを操作しても動作しなくなるカプラーを探します。
(そのカプラーの中に配線先のコードが含まれています。万一、カプラーが探せない場合は当社ユーザーサービス係までお問い合わせください。)

3 外したカプラーを元通りに接続してください。

注意 配線先についてご不明な点は、当社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

2 各コードの接続

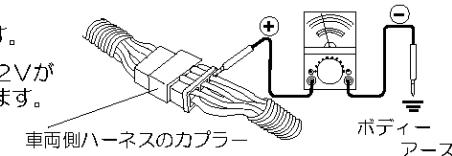
配線概要図



(1) 赤／白コード(常時電源線)の接続

1 1で探したカプラーの中から配線先コードを探します。

- ①テスターを電圧計測モード(V)にします。
- ②エンジンキーを抜いた状態で、常時+12Vがかかるコードをテスターで探します。



2 配線先を確認したら、そのコードに赤／白コードを付属のエレクトロタップで接続します。

(2) 緑コード(出力線)の接続

1 1で探したカプラーの中から配線先コードを探します。

- ①エンジンキーを抜いてください。
- ②テスターを電圧計測モード(V)にします。
- ③ハザードスイッチがOFFの状態で0V、ハザードスイッチがONの状態では0~12Vの範囲でテスターの針が振れるコードを2本探します。

2 配線先を確認したら、そのコードに緑コード2本を付属のエレクトロタップで各々接続します。

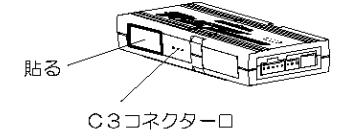
3 本体へハザードハーネスの3Pコネクターを接続します。

1 スーパークリース本体のリッド(保護板)を外し、分割します。



注意 スーパークリースのリッドはミツバ指定製品を取り付ける場合を除き、外さないでください。本体内部へ異物が入り故障の原因となります。
リッドを外すときは、ケガをしないように十分注意してください。

2 分割したリッドを使用しないコネクターポートへ貼り付けます。



3 スーパークリース本体のC3コネクターポートへハザードハーネスの3Pコネクターを接続します。(配線概要図参照)

4 動作確認

車のドアを閉め、下記動作を確認します。

1 リモコンのロックボタンを押し、ドアがロック動作とともにハザードランプが3回点滅することを確認してください。

2 リモコンのアンロックボタンを押し、ドアがアンロック動作とともにハザードランプが1回点滅することを確認してください。

5 配線の整理

これまでに配線したハーネス類を付属の結束バンドや市販のビニールテープ等で確実に固定してください。また、外したカバー等を元に戻してください。

警告

- 配線類が可動部やカバー等に挟みこまれないようにしてください。断線やショートの原因となり、製品や車の故障、火災の恐れがあります。
- ハーネス類はステアリングシャフトやペダル類等の可動部付近に配線しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。